

## ニュースリリース 一般社団法人 日本出版取次協会

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32 info@torikyo.jp

2021年4月23日

関係者各位

一般社団法人 日本出版取次協会

### 一般社団法人日本出版取次協会 第69回定時総会を開催

一般社団法人日本出版取次協会は、4月21日に出版クラブ会議室において第69回定時総会を開催し、令和2年度事業報告、収支決算が承認された。引き続き任期満了に伴う役員改選を行い、下記の方々が就任した。

その後、平林会長より、「2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、社会全体が様々な課題や困難に直面した。出版業界は非常に厳しい環境が続いているが、今年度の事業計画において、SDGs（2015年に国連サミットで採択された持続可能な開発目標）達成に向けた現状の様々な制約を見直す事を柱に安定的、効率的な出版流通改革への取り組みを推進していく。特に年間稼働日において休配日数の促進を行い、早期に週5日以内稼働を目指す事と雑誌・書籍の搬入業量平準化をさらに推進する。」との挨拶があり、定時総会を終了した。

令和3年度事業計画における推進テーマ要旨は次ページ参照。

#### 一般社団法人 日本出版取次協会役員

会 長	平 林	彰	(日本出版販売)
常務理事	近 藤	敏 貴	(ト ー ハ ン)
〃	川 村	興 市	(楽天ブックスネットワーク)
〃	森 岡	憲 司	(中 央 社)
〃	渡 部	正 嗣	(日 教 販)
〃	貝 沼	保 則	(協和出版販売)
理 事	奥 村	景 二	(日本出版販売)
〃	田 仲	幹 弘	(ト ー ハ ン)
〃	安 西	浩 和	(日本出版販売)
監 事	岩 田	浩	(共 栄 図 書)
〃	山 本	和 夫	(公 認 会 計 士)

本件に関するお問い合わせ先  
日本出版取次協会 事務局 TEL03-3291-6763

## 取次協会 2021 年度推進・重点テーマ(要旨)

### 1.持続可能な出版流通構造の推進

出版物業量減少・休配日の増加に伴う業量集中日への対応・法令強化・人材確保、社会全体の取り組みとして SDGs が関心を高めている事を受けて、環境の変化に対応した今後の安定的な出版物輸配送、効率的な出版流通ネットワーク、出版業界のサプライチェーンの在り方、出版業界の SDGs 達成の貢献を中心に現状の輸送効率化、雑誌・書籍の業量平準化をテーマに掲げ、その中で現状の様々な制約を見直すことを柱に流通改革の推進を継続して行う。

◇テーマ

#### (1) 休配日及び完全休配日の拡大

出版物業量減少、運送会社を取り巻く環境問題を念頭に週 5 日以内稼働の早期実現を目指す。

#### (2) 雑誌・書籍の搬入業量改善の検討

今後の休配日増加に備えるとともに、搬入点数と冊数を総合してピーク時の分散化を図っていく。

#### (3) 輸配送面の検討

最適な配送条件の確立や配送効率化改善の研究を行う。

#### (4) B C P 【事業継続計画】

社会情勢に影響を与える疫病や、近年度重なる自然災害(地震、台風、豪雨、豪雪など)に備え、緊急時の対応を検討する。

### 2. JPO 出版情報登録センター 近刊情報登録及び内容登録の充実促進

未加盟社への登録促進を継続し、業量平準化項目、書影などの質の向上を強化していく。

### 3.再販制度

弾力運用(時限再販・部分再販)の拡大、実績向上。

時限再販については、各取次において継続して実施できるよう支援していく。

#### 4.インボイス制度【消費税を適格に転嫁する為に必要な適格請求書等保存方式】

インボイス制度とは、売手(出版社など)が買手(取次会社など)に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるもので、2023年10月1日より導入される。出版社が適格請求書を交付する為には事業者登録が必要となる。

2020年度途中より新設したインボイス対策委員会にて取次各社内における情報共有及び今後の対応について検討及び確認を行う。2021年度は事業者登録開始が2021年10月1日から開始されるので事業者登録促進に向けた対応を検討していく。

以上